

58 合計特殊出生率の推移

年	次	全 国	東 京 都	特 別 区 部	品 川 区
平 成 17	2005	1.26	1.00	0.95	0.88
18	2006	1.32	1.02	0.98	0.94
19	2007	1.34	1.05	1.01	0.93
20	2008	1.37	1.09	1.04	0.96
21	2009	...	...	...	1.01

- 注) 1. 「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳(再生産年齢という)までの女子の年齢別出生率を合計したもので、再生産年齢を終えるまでに、1人あたり何人の子供を生むかを示す。
2. 全国の合計特殊出生率は、厚生労働省が、国勢調査の日本人人口(国勢調査年)もしくは総務省統計局推計の各年10月1日現在の日本人人口(国勢調査年以外)をもとに算出したものである。
3. 東京都区市町村の「合計特殊出生率」は、東京都福祉保健局が東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(各年1月1日現在)」をもとに算出したものである。
4. 平成21[2009]年・品川区の数値は、東京都と同様の方法でもとめた「速報値」である。

資料: 厚生労働省『人口動態調査』ホームページ、東京都福祉保健局『人口動態統計』ホームページ、地域振興事業部地域活動課統計係

図4-5 合計特殊出生率の推移

